

ダウ・アグロサイエンス、GVK バイオサイエンスとの共同研究でリード分子を特定する

2011年1月11日-インディアナポリス/インド・ハイデラバード：

本日、ダウ・ケミカル・カンパニー（NYSE: DOW）子会社のダウ・アグロサイエンス LLC が、アジアで先駆けの医薬品開発業務受託機関の GVK バイオサイエンスとの共同研究でリード分子を特定したことを発表しました。この新規に発見されたリード化合物は、成長を遂げるダウ・アグロサイエンスの化学事業をサポートする主要な製品目標になりえる成分に選定されました。GVK バイオとの開発研究協定は、殺菌剤と殺虫剤の合成および試験用の新規分子生成を目的に 2008 年 5 月に開始しました。両社にとりまして、GVK バイオの医薬品化学とケモインフォマティクス、そしてダウ・アグロサイエンスの農業化学能力の深遠な専門知識の組み合わせは利益となりました。

ダウ・アグロサイエンス 研究開発部副社長 Daniel R. Kittle博士のコメント：「GVK バイオサイエンスとの共同研究という発見を目指した同盟により、この重要なマイルストーンに到達できたことを嬉しく思います。当社では世界の最高の研究チームと共に植物保護に向けた創造的な新しいソリューションの開発に向けて提携を結びながら、得意分野の農業化学事業への投資を続けて参ります。」

GVK バイオサイエンス CEO Manni Kantipudi氏のコメント：「発見研究、とくに農業化学研究の専門知識にかけるGVK バイオの能力とリーダーシップがこの研究で証明されたと思います。リード分子の結果に満足し、さらにそれがGVK バイオとダウ・アグロサイエンスの共同研究の大きな成果に結びついたことを嬉しく思います。」

GVK バイオサイエンス :

GVK バイオサイエンス有限会社 (GVK バイオ) は、アジアにおけるディスカバリー研究開発を担う先駆的な機関です。GVK バイオはライフサイエンスの研究開発バリューチェーンに圧倒的な範囲の総合的なサービスを提供します。ディスカバリーサービスは化学、バイオロジー、情報科学を行い、開発サービスは臨床研究、臨床薬学、プロセス研究開発を行います。当社の 150 社以上の多彩な顧客リストには、世界最大の製薬企業、バイオテクノロジー、農業化学、ライフサイエンス企業および世界の主要な学術機関が名を連ねています。詳しくは www.gvkbio.com をご覧ください。

ダウ・アグロサイエンス :

アメリカインディアナ州インディアナポリスに本拠を置くダウ・アグロサイエンスは、画期的な農業化学およびバイオテクノロジーソリューションを世界に提供する世界有数の農業化学製品メーカーです。ダウ・ケミカル・カンパニーの子会社で、売上高 45 兆ドルを記録します。ウェブサイトは www.dowagro.com です。

お問い合わせ

ダウ・アグロサイエンス Robyn Heine

電話 : Phone: 317/337-4807

Eメール : rheine@dow.com

GVK Biosciences 有限会社

広報部 Sharada Alvakonda

電話 : +91 40 66929999/8

Eメール : a@gvkbio.com